

ファイル仕様

1. ファイル仕様の概要

2. ファイルの構成

3. メッシュヘッダレコードフォーマット

4. 行政界・海岸線レイヤ

- レイヤヘッダレコード
- ノードレコード
- ラインレコード
- 座標値レコード
- エリアレコード
- エリア構成ラインレコード
- 行政コードの特殊コード

5. 河川・湖沼レイヤ

- レイヤヘッダレコード
- ノードレコード
- ラインレコード
- 座標値レコード
- エリアレコード
- エリア構成ラインレコード
- 湖沼コード

図名テキストファイルについて

1.ファイル仕様の概要

- 1次メッシュ単位に1つのファイルとなっています。
- 2次メッシュ(2万5千分1地形図1面の範囲)の区画を単位としてエリアを構成しています。
- 計測基図は国土地理院発行2万5千分1地形図を使用しています。ただし、北方領土は5万分1地形図を使用しています。
- 行政界が地形図に描画されていないときは、その部分は仮設線としました。
- このファイルには利用の便を図るため主要な湖沼(平成2年10月1日現在で、湖沼内の行政界が未定であり、かつ、概ね面積4k m²以上の湖沼)も含まれています。
- 行政界・海岸線データではエリアを形成するために境界未定部分に仮の線分を引いています。この仮設線は、基本的に未定区間を直線をつないであります。ただし、既設線と交差する等、不都合が生ずる場合は、中間の適当な場所に必要最小限の点を発生させて線を迂回させています。図郭線もエリアを構成しています。

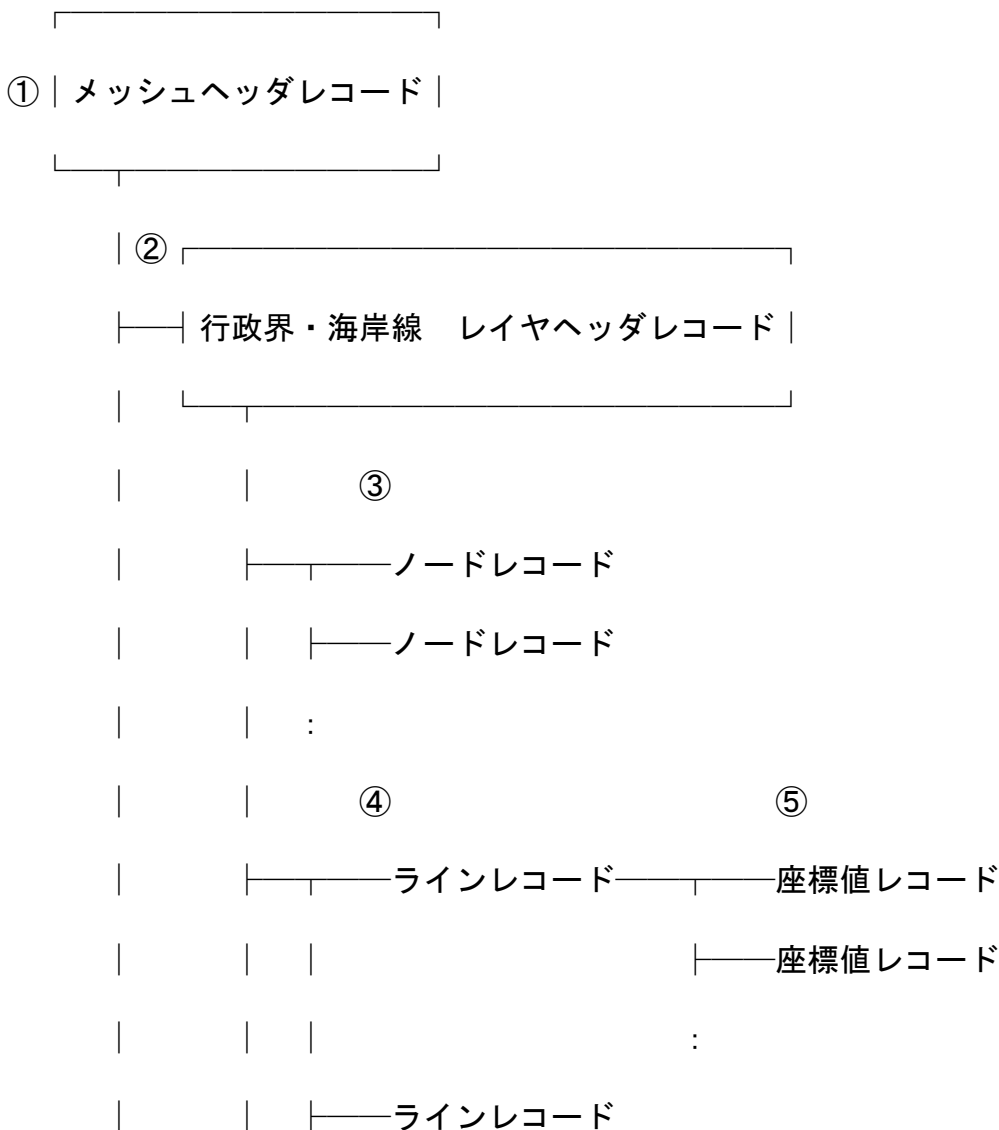
用語の意味

- ライン:行政界を近似した折れ線、ノードから中間の点を経てノードまでの一連の折れ線。図郭線も含まれます。
- ノード:行政界を近似した折れ線の始点、終点。中間の点は含まれません。
- 座標点:ラインを構成する点。ノード及び中間の点を含んでいます。
- ループ:1つ以上のラインで結ばれている行政界の環。
- エリア:1つ以上のループで囲まれている連続した領域。
- ポイント:独立した点として表されるデータ。
- 正規化座標:地図上の各点の位置は、計測基図の図郭を基準にした座標系に変換(正規化)されています。各座標値は図郭の左下を(0,0)、右上を(10000,10000)とした相対位置で表されています。Xは東西方向の正規化座標、Yは南北方向の正規化座標です。

2.ファイルの構成

データは2次メッシュを単位として、メッシュ番号順に並んでいます。

1つの2次メッシュのデータ構成は以下のようになっています。



①メッシュヘッダレコード（メッシュコード、図名、各図形要素の総数を記録）

②レイヤヘッダレコード（レイヤコード、各図形要素の総数、作成年月を記録）

③ノードレコード（各ラインの始点、終点である———）

・	ノードの情報を記録）		全ノードを繰り返す
・			
・			

④ラインレコード（各行政界線に関する情報を記録）

———		A	A：全ライン数を繰り返す
-----	--	---	--------------

⑤座標値レコード

———			B：ラインを構成する座標点
・		B	全てを記録するよう必要
・			なだけ繰り返す
・			

⑥エリアレコード（行政界線で囲まれた領域に関する情報を記録）

———		C	C：全エリア数を繰り返す
-----	--	---	--------------

⑦エリア構成ラインレコード

———		D	D：エリアを構成するライン
・			全てを記録するよう必要
・			なだけ繰り返す飛び地等
・			を含んでいて、複数のループから構成される穴の空いたエリアについては、最初に外周を示すループを記録し、2番目以降に

穴を示すループを記録する

3.メッシュヘッダレコードフォーマット

- 1レコードは74byteです。
- 各レコードの最終の2byteは「CR」と「LF」が入っているので、実質のデータは72byteです。
- 文字コードは、英数字はJIS、日本語はシフトJISを使用しています。
- 各レコードは、復帰・改行コードで区切られています。

項目	開始	終了	仕様	内容
レコードタイプ	1	2	A2	「M△」が記録されている
2次メッシュコード	3	8	I6	
図名	9	28	N10	当該2次メッシュに対応する2万5千分1地形図の図名 複数の図に対応しているときはいずれか1つの図名が記録されている
レイヤ総数	29	31	I3	当メッシュに含まれるレイヤ数
ノード総数	32	36	I5	当メッシュに含まれるノード数
ライン総数	37	41	I5	当メッシュに含まれるライン数
エリア総数	42	46	I5	当メッシュに含まれるエリア数
ポイント総数 **	47	51	I5	当メッシュに含まれるポイント数
レコード総数	52	56	I5	当メッシュに含まれるレコード数
余白	57	72	16X	

**「行政界・海岸線」では使用していないので0が入っています。

各レコードの仕様について

”開始”と”終了”はレコードの各項目の開始と終了の位置です。先頭からのバイト数で示しています。

”仕様”の A, I, N, X は FORTRAN 言語の書式様式のための編集記述子で、それぞれ次のような意味をもっています。

A: 英数字のデータ(1文字1バイト)が左詰めで、指定された数の文字だけ記録されています。

I: 指定された整数を10進表示した各数字(1バイト)が右詰めで記録されています。

N: 日本語の文字のデータ(1文字2バイト)が左詰めで、指定された数の文字だけ記録されています。コードはシフト JIS です。

X: 空白が埋められています。

当該項目に対応するデータがない場合は、以下のものが記録されています。

A: 空白(1バイト系)

I: 0

N: 空白(2バイト系)

4. 行政界・海岸線レイヤのファイルフォーマット

レイヤヘッダレコード

項目	開始	終了	仕様	内容
レコードタイプ	1	2	A2	「H1」: 構造化されていないデータ 「H2」: 構造化されているデータ
レイヤコード	3	4	I2	「△1」: 行政界
ノード総数	5	9	I5	当レイヤに含まれるノード数
ライン総数	10	14	I5	当レイヤに含まれるライン数
エリア総数	15	19	I5	当レイヤに含まれるエリア数
ポイント総数 **	20	24	I5	当レイヤに含まれるポイント数
レコード総数	25	29	I5	当レイヤに含まれるレコード数
余白	30	30	1X	
最初の作成年月	31	34	I4	西暦年の下2桁と月を示す2桁
余白	35	35	1X	
最終の更新年月	36	39	I4	西暦年の下2桁と月を示す2桁
余白	40	72	33X	

**「行政界・海岸線」では使用していないので0が入っています。

各レコードの仕様について

”開始”と”終了”はレコードの各項目の開始と終了の位置です。先頭からのバイト数で示しています。

”仕様”の A, I, N, X は FORTRAN 言語の書式様式のための編集記述子で、それぞれ次のような意味をもっています。

A: 英数字のデータ(1文字1バイト)が左詰めで、指定された数の文字だけ記録されています。

I: 指定された整数を10進表示した各数字(1バイト)が右詰めで記録されています。

N: 日本語の文字のデータ(1文字2バイト)が左詰めで、指定された数の文字だけ記録されています。コードはシフト JIS です。

X: 空白が埋められています。

当該項目に対応するデータがない場合は、以下のものが記録されています。

A: 空白(1バイト系)

I: 0

N: 空白(2バイト系)

4.行政界・海岸線レイヤのファイルフォーマット

ノードレコード

項目	開始	終了	仕様	内容	
レコードタイプ	1	2	A2	「N△」が記録されている	
レイヤコード	3	4	I2	「△1」: 行政界	
データ項目コード	5	6	I2	図郭上の点: 1 ラインとラインの交点: 2 閉ラインの始終点: 3 ライン種別の変化点: 4	
ノード一連番号	7	11	I5	当レイヤ内でのノード番号	
ノードの 正規化座標値	X	12	16	I5	当ノードの X 座標値
	Y	17	21	I5	当ノードの Y 座標値

図郭情報	22	23	I2	当ノードと図郭線との関係 図郭内:0 図郭線上:1
接続ライン数	24	25	I2	当ノードに接続するライン数
接続ライン番号	26	70	9I5	接続するすべてのラインの番号 *1)
余白	71	72	2X	
復帰・改行	73	74		

*1) 当ノードを始点とする場合はライン番号をそのまま、また終点とする場合は、番号の頭に「-」符号をつけて記録されています。

各レコードの仕様について

”開始”と”終了”はレコードの各項目の開始と終了の位置です。先頭からのバイト数で示しています。”仕様”の A, I, N, X は FORTRAN 言語の書式様式のための編集記述子で、それぞれ次のような意味をもっています。

A: 英数字のデータ(1文字1バイト)が左詰めで、指定された数の文字だけ記録されています。

I: 指定された整数を10進表示した各数字(1バイト)が右詰めで記録されています。

N: 日本語の文字のデータ(1文字2バイト)が左詰めで、指定された数の文字だけ記録されています。コードはシフト JIS です。

X: 空白が埋められています。

当該項目に対応するデータがない場合は、以下のものが記録されています。

A: 空白(1バイト系)

I: 0

N: 空白(2バイト系)

4. 行政界・海岸線レイヤのファイルフォーマット

ラインレコード

項目	開始	終了	仕様	内容
レコードタイプ	1	2	A2	「L△」が記録されている
レイヤコード	3	4	I2	「△1」: 行政界
データ項目コード	5	6	I2	都府県界:1 北海道の支庁界:2 郡市及び特別区界:3 町村及び指定都市の区界:4

					海岸線:5 図郭線:9	
ライン一連番号		7	11	I5	当レイヤ内でのライン番号	
ライン種別コード		12	17	I6	既設線:0 仮設線(陸部):1 仮設線(水部):2 図郭線:9	
ノード番号及び接続情報	始点	ノード	18	22	I5	ライン始点のノード番号
		接続情報	23	23	I1	図郭内のノード:0 図郭線上で他のメッシュのラインと接続するノード:1 図郭線上で他のメッシュのラインと接続しないノード:2
	終点	ノード	24	28	I5	ライン終点のノード番号
		接続情報	29	29	I1	始点の接続情報と同様
面コード	左側	行政コード	30	34	I5	ラインの左面の行政コード *1)
		エリア番号	35	39	I5	ラインの左面のエリア一連番号 *2)
	右側	行政コード	40	44	I5	ラインの右面の行政コード *1)
		エリア番号	45	49	I5	ラインの右面のエリア一連番号 *2)
座標点数		50	55	I6	当ラインを構成する座標点数	
ライン属性数**		56	57	I2	当ラインの属性の数	
ライン内属性数**		58	60	I3	当ラインのライン内属性の数	
余白		61	72	12X		
復帰・改行		73	74			

**「行政界・海岸線」では使用していないので0が入っています。

*1) ただし、海の場合は“99999”が、図郭外の場合は“88888”が入ります。行政コードの特殊コード参照。

*2) ただし、図郭外の場合は0が入ります。

各レコードの仕様について

”開始”と”終了”はレコードの各項目の開始と終了の位置です。先頭からのバイト数で示しています。

”仕様”の A, I, N, X は FORTRAN 言語の書式様式のための編集記述子で、それぞれ次のような意味をもっています。

A: 英数字のデータ(1文字 1バイト)が左詰めで、指定された数の文字だけ記録されています。

I: 指定された整数を 10 進表示した各数字(1バイト)が右詰めで記録されています。

N: 日本語の文字のデータ(1文字 2バイト)が左詰めで、指定された数の文字だけ記録されています。コードはシフト JIS です。

X: 空白が埋められています。

当該項目に対応するデータがない場合は、以下のものが記録されています。

A: 空白(1バイト系)

I: 0

N: 空白(2バイト系)

4.行政界・海岸線レイヤのファイルフォーマット

座標値レコード

項目	開始	終了	仕様	内容	
座標点(1)	X	1	5	15	正規化 X 座標
	Y	6	10	15	正規化 Y 座標
座標点(2)	X	11	15	15	正規化 X 座標
	Y	16	20	15	正規化 Y 座標
座標点(3)	X	21	25	15	正規化 X 座標
	Y	26	30	15	正規化 Y 座標
座標点(4)	X	31	35	15	正規化 X 座標
	Y	36	40	15	正規化 Y 座標
座標点(5)	X	41	45	15	正規化 X 座標
	Y	46	50	15	正規化 Y 座標
座標点(6)	X	51	55	15	正規化 X 座標
	Y	56	60	15	正規化 Y 座標
座標点(7)	X	61	65	15	正規化 X 座標
	Y	66	70	15	正規化 Y 座標
余白		71	72	2X	
復帰・改行		73	74		

各レコードの仕様について

”開始”と”終了”はレコードの各項目の開始と終了の位置です。先頭からのバイト数で示しています。

”仕様”の A, I, N, X は FORTRAN 言語の書式様式のための編集記述子で、それぞれ次のような意味をもっています。

A: 英数字のデータ(1 文字 1 バイト)が左詰めで、指定された数の文字だけ記録されています。

I: 指定された整数を 10 進表示した各数字(1 バイト)が右詰めで記録されています。

N: 日本語の文字のデータ(1 文字 2 バイト)が左詰めで、指定された数の文字だけ記録されています。コードはシフト JIS です。

X: 空白が埋められています。

当該項目に対応するデータがない場合は、以下のものが記録されています。

A: 空白(1 バイト系)

I: 0

N: 空白(2 バイト系)

4. 行政界・海岸線レイヤのファイルフォーマット

エリアレコード

項目	開始	終了	仕様	内容	
レコードタイプ	1	2	A2	「A△」が記録されている	
レイヤコード	3	4	I2	「△1」: 行政界	
データ項目コード	5	9	I5	5桁の行政コード *1)	
エリアー連番号	10	14	I5	当レイヤ内でのエリア番号	
代表点の座標値	X	15	19	I5	当エリア代表点の X 座標値
	Y	20	24	I5	当エリア代表点の Y 座標値
エリア構成ループ数	25	28	I4	当エリアを構成するループ数	
エリア構成ライン数	29	32	I4	当エリアを構成するライン数	
都道府県名	33	40	N4		
郡市・北海道の支庁名	41	56	N8		
政令指定都市・区町村名	57	72	N8		
復帰・改行	73	74			

*1) ただし、海の場合は”99999”が入ります。行政コードの特殊コード参照。

各レコードの仕様について

”開始”と”終了”はレコードの各項目の開始と終了の位置です。先頭からのバイト数で示しています。

”仕様”の A, I, N, X は FORTRAN 言語の書式様式のための編集記述子で、それぞれ次のような意味をもっています。

A: 英数字のデータ(1 文字 1 バイト)が左詰めで、指定された数の文字だけ記録されています。

I: 指定された整数を 10 進表示した各数字(1 バイト)が右詰めで記録されています。

N: 日本語の文字のデータ(1 文字 2 バイト)が左詰めで、指定された数の文字だけ記録されています。コードはシフト JIS です。

X: 空白が埋められています。

当該項目に対応するデータがない場合は、以下のものが記録されています。

A: 空白(1 バイト系)

I: 0

N: 空白(2 バイト系)

4. 行政界・海岸線レイヤのファイルフォーマット

エリア構成ラインレコード

- 複数のループで構成されているエリアについては、1 番目に外周を示すループが記録されており、2 番目以降に穴空きループが記録されています。
- 各ループは、外周となる場合は右回り、穴となる場合は左回りで記録されています。

項目	開始	終了	仕様	内容
ループ一連番号 *1)	1	5	I5	当エリアを構成するループの一連番号
ループ構成ライン数 *2)	6	9	I4	当ループを構成するラインの本数
ライン番号(1) *3)	10	14	I5	
ライン番号(2)	15	19	I5	
ライン番号(3)	20	24	I5	
ライン番号(4)	25	29	I5	
ライン番号(5)	30	34	I5	
ライン番号(6)	35	39	I5	
ライン番号(7)	40	44	I5	
ライン番号(8)	45	49	I5	
ライン番号(9)	50	54	I5	
ライン番号(10)	55	59	I5	
ライン番号(11)	60	64	I5	
ライン番号(12)	65	69	I5	
余白	70	72	3X	

- *1) ループが右回りのとき正、左回りのとき負となっています。
- *2) 1ループを構成するライン数が12を越える場合、2レコード目以降にも1レコード目と同じ数字が入ります。
- *3) ライン番号は、ループを順方向にたどるときは正、逆方向にたどるときは負となっています。

各レコードの仕様について

”開始”と”終了”はレコードの各項目の開始と終了の位置です。先頭からのバイト数で示しています。

”仕様”の A, I, N, X は FORTRAN 言語の書式様式のための編集記述子で、それぞれ次のような意味をもっています。

A: 英数字のデータ(1文字1バイト)が左詰めで、指定された数の文字だけ記録されています。

I: 指定された整数を10進表示した各数字(1バイト)が右詰めで記録されています。

N: 日本語の文字のデータ(1文字2バイト)が左詰めで、指定された数の文字だけ記録されています。コードはシフト JIS です。

X: 空白が埋められています。

当該項目に対応するデータがない場合は、以下のものが記録されています。

A: 空白(1バイト系)

I: 0

N: 空白(2バイト系)

4. 行政界・海岸線レイヤのファイルフォーマット

行政コードの特殊コード

- 境界未定等で行政コードを用いることが出来ない地域について、以下の独自のコードを使用しています。
- 上位2桁は都道府県コードが記録されていますが、都道府県の所属も決定していない地域については、99 が記録されています。

コード	行政名・地名・区域名等	所属都道府県	備考
12801	市川市・船橋市境界先の土地	千葉	
13801	八丈支庁・鳥島	東京	
13802	八丈支庁・ベヨネース列岩	東京	
13803	八丈支庁・須美寿岩	東京	
13804	八丈支庁・孀婦岩	東京	
13805	荒川河口部埋立地	東京	
13806	中央防波堤内側埋立地(中潮橋北側)	東京	

13807	中央防波堤外側廃棄物処理場(中潮橋南側)	東京	
13808	荒川河口境界未定部分	東京	
13809	お台場先の埋立地・防波堤	東京	
23801	名古屋港口埋立地	愛知	
24801	紀伊長島町及び海山町入会地	三重	
27801	泉大津市・高石市境界部地先の埋立地	大阪	
32801	中海内の防波堤	島根	
35801	宇部市・小野田市境界部先の埋立地	山口	
46801	鷹島	鹿児島	
46802	宇治群島の津倉瀬	鹿児島	
47801	石川市・金武町境界先の埋立地	沖縄	
99801	木曾岬干拓地	愛知・三重	
99999			海部
88888			図郭外

5.河川・湖沼レイヤのファイルフォーマット

レイヤヘッダレコード

項 目	開始	終了	仕様	内 容
レコードタイプ	1	2	A2	「H1」: 構造化されていないデータ 「H2」: 構造化されているデータ
レイヤコード	3	4	I2	「△5」: 河川・湖沼
ノード総数	5	9	I5	当レイヤに含まれるノード数
ライン総数	10	14	I5	当レイヤに含まれるライン数
エリア総数	15	19	I5	当レイヤに含まれるエリア数
ポイント総数 **	20	24	I5	当レイヤに含まれるポイント数
レコード総数	25	29	I5	当レイヤに含まれるレコード数
余白	30	30	1X	
最初の作成年月	31	34	I4	西暦年の下2桁と月を示す2桁
余白	35	35	1X	

最終の更新年月	36	39	14	西暦年の下 2 桁と月を示す 2 桁
余白	40	72	33X	
復帰・改行	73	74		

**「河川・湖沼」では使用していないので 0 が入っています。

各レコードの仕様について

”開始”と”終了”はレコードの各項目の開始と終了の位置です。先頭からのバイト数で示しています。

”仕様”の A, I, N, X は FORTRAN 言語の書式様式のための編集記述子で、それぞれ次のような意味をもっています。

A: 英数字のデータ(1 文字 1 バイト)が左詰めで、指定された数の文字だけ記録されています。

I: 指定された整数を 10 進表示した各数字(1 バイト)が右詰めで記録されています。

N: 日本語の文字のデータ(1 文字 2 バイト)が左詰めで、指定された数の文字だけ記録されています。コードはシフト JIS です。

X: 空白が埋められています。

当該項目に対応するデータがない場合は、以下のものが記録されています。

A: 空白(1 バイト系)

I: 0

N: 空白(2 バイト系)

5.河川・湖沼レイヤのファイルフォーマット

ノードレコード

項目	開始	終了	仕様	内容	
レコードタイプ	1	2	A2	「N△」が記録されている	
レイヤコード	3	4	I2	「△5」: 河川・湖沼	
データ項目コード	5	6	I2	図郭上の点: 1 海岸線との交点: 6 湖沼水涯線の始終点: 8	
ノード一連番号	7	11	I5	当レイヤ内でのノード番号	
ノードの正規化座標値	X	12	16	I5	当ノードの X 座標値
	Y	17	21	I5	当ノードの Y 座標値
図郭情報	22	23	I2	当ノードと図郭線との関係 図郭内: 0 図郭線上: 1	

接続ライン数	24	25	I2	当ノードに接続するライン数
接続ライン番号	26	70	9I5	接続するすべてのラインの番号 *1)
余白	71	72	2X	
復帰・改行	73	74		

*1) 当ノードを始点とする場合はライン番号をそのまま、また終点とする場合は番号の頭に「-」符号をつけて記録されています。

各レコードの仕様について

”開始”と”終了”はレコードの各項目の開始と終了の位置です。先頭からのバイト数で示しています。

”仕様”の A, I, N, X は FORTRAN 言語の書式様式のための編集記述子で、それぞれ次のような意味をもっています。

A: 英数字のデータ(1文字1バイト)が左詰めで、指定された数の文字だけ記録されています。

I: 指定された整数を10進表示した各数字(1バイト)が右詰めで記録されています。

N: 日本語の文字のデータ(1文字2バイト)が左詰めで、指定された数の文字だけ記録されています。コードはシフト JIS です。

X: 空白が埋められています。

当該項目に対応するデータがない場合は、以下のものが記録されています。

A: 空白(1バイト系)

I: 0

N: 空白(2バイト系)

5.河川・湖沼レイヤのファイルフォーマット

ラインレコード

項目	開始	終了	仕様	内容
レコードタイプ	1	2	A2	「L△」が記録されている
レイヤコード	3	4	I2	「△5」: 河川・湖沼
データ項目コード	5	6	I2	湖沼の水涯線: 2 図郭線: 9
ライン一連番号	7	11	I5	当レイヤ内でのライン番号
ライン種別コード	12	17	I6	湖岸線: 1 海岸線と重なる部分: 2 図郭線: 9

ノード番号及び接続情報	始点	ノード	18	22	15	ライン始点のノード番号	
		接続情報	23	23	11	図郭内のノード:0 図郭線上で他のメッシュのラインと接続するノード:1 図郭線上で他のメッシュのラインと接続しないノード:2	
		終点	ノード	24	28	15	ライン終点のノード番号
	面コード	左側	湖沼コード	30	34	15	ラインの左面の湖沼コード *1)
			エリア番号	35	39	15	ラインの左面のエリア一連番号 *2)
		右側	湖沼コード	40	44	15	ラインの右面の湖沼コード *1)
エリア番号			45	49	15	ラインの右面のエリア一連番号 *2)	
座標点数			50	55	16	当ラインを構成する座標点数	
ライン属性数**			56	57	12	当ラインの属性の数	
ライン内属性数**			58	60	13	当ラインのライン内属性の数	
余白			61	72	12X		
復帰・改行			73	74			

**「河川・湖沼」では使用していないので0が入っています。

*1)湖沼コード参照。ただし、海の場合は“99999”、図郭外のときは“88888”、陸のときは“0000”が入ります。

*2)ただし、図郭外のときは0が入ります。

各レコードの仕様について

”開始”と”終了”はレコードの各項目の開始と終了の位置です。先頭からのバイト数で示しています。

”仕様”の A, I, N, X は FORTRAN 言語の書式様式のための編集記述子で、それぞれ次のような意味をもっています。

A: 英数字のデータ(1文字1バイト)が左詰めで、指定された数の文字だけ記録されています。

I: 指定された整数を10進表示した各数字(1バイト)が右詰めで記録されています。

N: 日本語の文字のデータ(1文字2バイト)が左詰めで、指定された数の文字だけ記録されています。コードはシフト JIS です。

X: 空白が埋められています。

当該項目に対応するデータがない場合は、以下のものが記録されています。

A: 空白(1バイト系)

I: 0

N: 空白(2バイト系)

座標値レコード

項目		開始	終了	仕様	内容
座標点(1)	X	1	5	15	正規化 X 座標
	Y	6	10	15	正規化 Y 座標
座標点(2)	X	11	15	15	正規化 X 座標
	Y	16	20	15	正規化 Y 座標
座標点(3)	X	21	25	15	正規化 X 座標
	Y	26	30	15	正規化 Y 座標
座標点(4)	X	31	35	15	正規化 X 座標
	Y	36	40	15	正規化 Y 座標
座標点(5)	X	41	45	15	正規化 X 座標
	Y	46	50	15	正規化 Y 座標
座標点(6)	X	51	55	15	正規化 X 座標
	Y	56	60	15	正規化 Y 座標
座標点(7)	X	61	65	15	正規化 X 座標
	Y	66	70	15	正規化 Y 座標
余白		71	72	2X	
復帰・改行		73	74		

各レコードの仕様について

”開始”と”終了”はレコードの各項目の開始と終了の位置です。先頭からのバイト数で示しています。

”仕様”の A, I, N, X は FORTRAN 言語の書式様式のための編集記述子で、それぞれ次のような意味をもっています。

A: 英数字のデータ(1文字1バイト)が左詰めで、指定された数の文字だけ記録されています。

I: 指定された整数を10進表示した各数字(1バイト)が右詰めで記録されています。

N: 日本語の文字のデータ(1文字2バイト)が左詰めで、指定された数の文字だけ記録されています。コードはシフト JIS です。

X: 空白が埋められています。

当該項目に対応するデータがない場合は、以下のものが記録されています。

A: 空白(1 バイト系)
I: 0
N: 空白(2 バイト系)

5. 河川・湖沼レイヤのファイルフォーマット

エリアレコード

項目	開始	終了	仕様	内容	
レコードタイプ	1	2	A2	「A△」が記録されている	
レイヤコード	3	4	I2	「△5」: 河川・湖沼	
データ項目コード	5	9	I5	5桁の湖沼コード	
エリアー連番号	10	14	I5	当レイヤ内でのエリア番号	
代表点の座標値	X	15	19	I5	当エリア代表点の X 座標値
	Y	20	24	I5	当エリア代表点の Y 座標値
エリア構成ループ数	25	28	I4	当エリアを構成するループ数	
エリア構成ライン数	29	32	I4	当エリアを構成するライン数	
湖沼名	33	72	N20		
復帰・改行	73	74			

各レコードの仕様について

”開始”と”終了”はレコードの各項目の開始と終了の位置です。先頭からのバイト数で示しています。

”仕様”の A, I, N, X は FORTRAN 言語の書式様式のための編集記述子で、それぞれ次のような意味をもっています。

A: 英数字のデータ(1 文字 1 バイト)が左詰めで、指定された数の文字だけ記録されています。

I: 指定された整数を 10 進表示した各数字(1 バイト)が右詰めで記録されています。

N: 日本語の文字のデータ(1 文字 2 バイト)が左詰めで、指定された数の文字だけ記録されています。コードはシフト JIS です。

X: 空白が埋められています。

当該項目に対応するデータがない場合は、以下のものが記録されています。

A: 空白(1 バイト系)

I: 0

N: 空白(2 バイト系)

エリア構成ラインレコード

- 複数のループで構成されているエリアについては、1番目に外周を示すループが記録されており、2番目以降に穴空きループが記録されています。
- 各ループは、外周となる場合は右回り、穴となる場合は左回りで記録されています。

項目	開始	終了	仕様	内容
ループ一連番号 *1)	1	5	I5	当エリアを構成するループの一連番号
ループ構成ライン数 *2)	6	9	I4	当ループを構成するラインの本数
ライン番号(1) *3)	10	14	I5	
ライン番号(2)	15	19	I5	
ライン番号(3)	20	24	I5	
ライン番号(4)	25	29	I5	
ライン番号(5)	30	34	I5	
ライン番号(6)	35	39	I5	
ライン番号(7)	40	44	I5	
ライン番号(8)	45	49	I5	
ライン番号(9)	50	54	I5	
ライン番号(10)	55	59	I5	
ライン番号(11)	60	64	I5	
ライン番号(12)	65	69	I5	
余白	70	72	3X	
復帰・改行	73	74		

*1) ループが右回りのとき正、左回りのとき負となっています。

*2) 1ループを構成するライン数が12を越える場合、2レコード目以降にも1レコード目と同じ数字が入ります。

*3) ライン番号は、ループを順方向にたどるときは正、逆方向にたどるときは負となっています。

各レコードの仕様について

”開始”と”終了”はレコードの各項目の開始と終了の位置です。先頭からのバイト数で示しています。

”仕様”の A, I, N, X は FORTRAN 言語の書式様式のための編集記述子で、それぞれ次のような意味をもっています。

A: 英数字のデータ(1文字1バイト)が左詰めで、指定された数の文字だけ記録されています。

I: 指定された整数を 10 進表示した各数字(1 バイト)が右詰めで記録されています。

N: 日本語の文字のデータ(1 文字 2 バイト)が左詰めで、指定された数の文字だけ記録されています。コードはシフト JIS です。

X: 空白が埋められています。

当該項目に対応するデータがない場合は、以下のものが記録されています。

A: 空白(1 バイト系)

I: 0

N: 空白(2 バイト系)

5.河川・湖沼レイヤのファイルフォーマット

湖沼コード

- 上位2桁は都道府県コード、下位3桁は国土数値情報で使用している湖沼番号が記録されています。
- 児島湖は新たなコードとしています。
- 2県以上にまたがる湖沼については、都道府県コードを 99 としています。

コード	湖沼名等	所属都道府県	備考
1120	サロマ湖	北海道	
1296	風蓮湖	北海道	
5082	八郎潟調整池の一部	秋田	
7117	猪苗代湖	福島	
8065	霞ヶ浦	茨城	
8074	北浦	茨城	
19020	本栖湖	山梨	
22067	浜名湖	静岡	
25002	琵琶湖	滋賀	
26107	阿蘇海	京都	
31041	東郷池	鳥取	
32022	宍道湖	島根	
33501	児島湖	岡山	
99001	十和田湖	青森・秋田	
99024	中海	鳥取・島根	
99501	境水道	鳥取・島根	
99999			海部

0000			陸部
88888			図郭外

図名テキストファイルについて

図名テキストファイルについて

図名テキストファイル(“zumei.csv”)は、コンマ区切り(CSV 形式)のテキストデータです。1レコードには、2次メッシュコードと2万5千分1地形図名が収録されています。

表計算やデータベースのソフトに読み込めば、メッシュ順、図名順等に並べ替えた一覧表が簡単に出力できます。
